

施策分野①	子育て
--------------	------------

現況と方向性について各委員からの個別意見

子育て世代の町政への参画を促すために、集会や講演会実施に際してキッズルームを設置したり、その運営人員を確保するためにボランティア人材バンクを設立する等、比較的すぐに取り組める施策を盛り込んでどうか。効果が小さくとも変化が見える施策は必要だと思う。

保育園や学童保育所の送迎時駐車問題の解決は、保護者や施設近隣住民には重要な項目であり、子育てがしやすい町の環境づくりの一環だと思われるので、重点課題ではないか。

施策細節の概要について各委員からの個別意見

施策細節	教育・保育環境の充実
------	------------

「小学校[へ]の就学」、のほうがよいと思う。



施策細節	子育て中の親への支援の充実
------	---------------

タイトルを「子育て中の親に[対する]支援の充実」あるいは「子育て世代に対する支援の充実」とした方がよい。



施策細節	学童保育所の充実
------	----------

児童の健全育成を目的とした施策が示す文章を、「民設学童保育所との連携を強化して待機児童を減らす」「保護者の就労などを理由に保育を必要としている児童に対して、安全・安心な居場所を提供する」としてはどうか。

分野別方針に対する意見のまとめ

施策分野②	教育
--------------	-----------

現況と方向性について各委員からの個別意見

<p>第2段落の「子どもの多様性に応じた」について、多様性の意味がいくつかあることから、ここでの意味に即して、「子どもたちの置かれている状況に応じた」としたほうがよいのではないかと。また、第4段落の「多様な子どもたち」についても同様。</p>	文
---	---

<p>いじめやハラスメントを防止する二宮町独自の条例を制定するという方針があっても良いのではないかと。</p>

<p>すべての柱となる「二宮町としてどのような子どもを育てるか。」を明記すると具体的なイメージがしやすいと思う。 例：「互いに認め合い、多様性を受け入れる子どもたちの育成」</p>
--

施策細節の概要について各委員からの個別意見

施策細節	児童生徒の多様性に応じた学びの場の創出
------	---------------------

<p>「教育コース」に「的」は不要。</p>	文
------------------------	---

施策細節	地域とともにある学校づくりの推進
------	------------------

<p>「コミュニティ・スクール[としての]特色」とした方がよい。</p>	文
--------------------------------------	---

<p>「更なる」は正式な日本語ではない気がする。「[〇〇の]活性化を図る」とした方がよい。</p>	文
---	---

施策細節	児童生徒の学びや教職員を支える教育環境の整備
------	------------------------

<p>「整備した」を活かすなら「タブレット端末の利用環境」とし、「タブレット端末を有効に活用」を活かすなら「各学校に配布した」とした方がよい。</p>	文
---	---

<p>「児童生徒[に対する]安全安心な教育環境」あるいは「児童生徒の安全安心な[学習]環境」とした方がよい。</p>	文
--	---

<p>デジタル教科書の普及に関わる一節があるが、文科省の説明を聞くと無償化及び全国への普及は当分先になりそうなので、他にタブレットを使う利点、理由付けを記述したほうが良いと思う。</p>

分野別方針に対する意見のまとめ

施策分野③	福祉
--------------	-----------

現況と方向性について各委員からの個別意見	
「係わり方」の漢字遣いが目についたが、意図通りのものか。	㊦
「既存の資源の活用」と「情報発信」は入れ替えたほうが意図が明確になるのではないか。また、そのあと「行うことによる」は「行うことにより」のほうが意図通りな気がするが、このあたりが不明確になりやすいので「するとともに」構文は避けたほうがよいと思う。	㊦
「持続可能な介護保険事業」がこの文の前で述べている取り組みとどう関わるか、理解できなかった。 前提として、この文から読み取れた取り組みは4つ（介護保険サービスの計画的な整備、介護サービスの円滑な提供、様々な状況に適応できる介護サービスの充実、持続可能な介護保険事業の運営）と認識している。 この中で「様々な状況に適応できる介護サービスの充実」はいわばコストを増やす方向の取り組みであり、一見すると「持続可能な…」と真逆の取り組みに思える。主張は「様々な状況に適応できる介護サービスを充実させる予定だが、それはコスト増をまねくので、“計画的な整備”と“円滑な提供”でカバーすることで“持続可能に運営”していく」という整理で合っているか。	
「ことわらない相談窓口」という表現に違和感を感じるが、本当に設置予定なのか。	㊦
引きこもりの早期対応を充実させるため、小・中学校、地区社会保健福祉事務所、児童相談所、子育て・健康課、福祉保険課、教育委員会等が連携する旨の一節があってもよいと思う。	

施策細節の概要について各委員からの個別意見	
施策細節	地域福祉の充実
誰でも安心して暮らし続けられる点について、深い係わりがある包括支援センターの事業内容の記述を追加してほしい。	
施策細節	介護保険サービスの充実
認定者の「伸び」とは「数の増加」のことか。	
	㊦

分野別方針に対する意見のまとめ

施策分野④	健康・保健
--------------	--------------

現況と方向性について各委員からの個別意見	
「また、子育て世帯については～」の段落は前段落と統合したほうがよい。	⊗
「〇〇を始めとする」は「はじめとする」のほうが一般的な気がする。	⊗
施策分野タイトルは「健康・保健」ではないか。	⊗
第4段落で「基づきいた」となっている部分があるので「基づいた」に修正を。	⊗

施策細節の概要について各委員からの個別意見	
施策細節	健康づくり支援の推進
「健康づくり事業”や”健康診査事業等を通し」のほうがよいと思う。読点で繋がれていると、3 項目以上の列挙が続くことを予測しながら読んでしまう。	
⊗	

分野別方針に対する意見のまとめ

施策分野⑤	環境
--------------	-----------

現況と方向性について各委員からの個別意見

第2段落「進めることが重要」と「積極的な啓発や連携事業を行っている」をつなぐ「であり」がほとんど機能していない。この段落は「このようなAを改善するために“は”、BはもちろんCをすすめることが重要である。“そのため”町はDを行っている」という整理になると思う。 ㊦

脱炭素社会の実現に向けた施策を、より踏み込む必要があると思う。具体的には、

- 町民が裨益して環境に調和する形で、再生可能エネルギーを町内で開発する。例えば、遊休農地を活用した営農型太陽光発電など。
- 住宅の新築はZEHなどの省エネ住宅を建てることを強く促進する（今建てた家は2050年まで残ることを考えると、省エネでない家の新築は2050年ゼロカーボンを目指すには極めて望ましくない）。
- 電気自動車の普及を促進する、など。

国の支援を活用すべきと思う。（<https://policies.env.go.jp/policy/roadmap/supports/>）

施策細節の概要について各委員からの個別意見

施策細節	自然環境と生物多様性の保全
------	---------------

「有害鳥獣被害対策」という言葉は未だ一般的には「自然との共生」や「生物多様性保全」に反したイメージがあるように思う。「生物多様性保全や共生に配慮した有害鳥獣被害対策」などのように、形容詞が必要なのではないか。 ㊦

概要から生物多様性への配慮について読み取れない。

施策細節	脱炭素社会の実現
------	----------

「CO2」は「二酸化炭素」としたほうがよさそう（少なくとも“2”は下付き文字）。 ㊦

「CO2」の2を下付き文字とする。 ㊦

施策細節	公共施設再編
------	--------

「Aの機会をとらえ”て”Bを進める”こと”によって”、」という文章の構成にした方がよい。 ㊦

公共施設の更新についての方針はよいと思う。新庁舎はぜひZEB化を目指してほしい。

分野別方針に対する意見のまとめ

施策分野⑥	防災
--------------	-----------

現況と方向性について各委員からの個別意見
<p>防災について、自助、共助、公助の対応が必要としているが、地域における取組が難しく、遅れているように思う、町内会などへの積極的な支援が必要と思う。</p>

施策細節の概要について各委員からの個別意見

施策細節	※施策細節全般について
------	-------------

<p>設定した3つの施策細節以外に、ハード面、すなわち土砂災害などへの対応などが「現状と方向性」からみると欠落していると感じる。</p>
--

施策細節	防災意識の向上
------	---------

<p>末尾「支援します」が「促進とともに」にもかかるように読み得る。</p>	⊗
--	---

<p>「情報提供の充実”によって”」とした方がよい。</p>	⊗
--------------------------------	---

施策細節	危機管理体制の強化
------	-----------

<p>「防災性」個人的には聞き馴染みがないが一般的なら問題ない。造語だとすると「防災能」はどうか。</p>	⊠
---	---

<p>「災害時”における”」とした方がよい。</p>	⊗
----------------------------	---

<p>「業務継続体制」は業務を継続することに主眼があるならなら問題ない。もしサービスを継続する能力を指す意図であるなら、違和感を感じる。</p>	⊗
--	---

分野別方針に対する意見のまとめ

施策分野⑦	消防救急
--------------	-------------

現況と方向性について各委員からの個別意見

「消防団活動の後方支援 要員として活動する機能別消防団員制度の創設」は、「消防団活動の支援を目的とした機能別消防団員制度の創設」とした方がよい。	⊗
--	---

「町消防力」は一般的な表現なのか。「町の消防力強化」を提案する。	⊗
----------------------------------	---

全てを書ききることはできないが全体的に読みにくい。主述関係を適切にし、文章の「ねじれ」をなくす必要がある。	⊠
---	---

昼間の被災時に、通勤通学で町を離れている社会人、学生と違い、確実に町に残っている中学生が対策の中心となって活動できるよう、計画・準備する方向を考えてみてはいかがか。町防災を中学校の教育活動と連携させることは可能だと思う。なにより、中学生は町の役に立ちたいと思っているのではないか。
--

施策細節の概要について各委員からの個別意見

施策細節	消防・救急活動の充実強化
------	--------------

文章を適切な長さに区切ってほしい。例えば「消防力の強化を狙い、消防庁舎および分断詰所を改修し、車両の適切な整備・運用を継続します。また火災予防啓発を目的とし、消防団と連携して災害活動訓練を実施します。」	⊗
---	---

分野別方針に対する意見のまとめ

施策分野⑧	農林漁業
--------------	-------------

現況と方向性について各委員からの個別意見	
「耕作放棄地」という用語が1回だけ登場している。もし可能なら「遊休農地」に統一できないか。“耕作放棄”は動詞にすることもできそう。	⊗
「町では」から始まっているので段落の役割はわかりやすいが、文が長すぎる。	
<p>主に以下3つを実施しているという理解（一読しただけど読み取るのはほぼ不可能）</p> <p>①農地中間管理事業の活用を促進</p> <p style="margin-left: 20px;">a. 以下 2 つの取組みから実現しているという理解</p> <p style="margin-left: 40px;">i. 農地利用意向状況調査</p> <p style="margin-left: 40px;">ii. アンケート調査</p> <p>②新規就農者・法人の参入や遊休荒廃地の復元整備を支援</p> <p>③オリーブや落花生などの特産物の普及を奨励</p>	⊠
「タブレット端末」の括弧は不要	⊗

施策細節の概要について各委員からの個別意見	
施策細節	農林業振興の推進
<p>農業の推進にあたっては、農水省の「みどりの食料システム戦略」 (https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/) なども参照して頂き、農地土壌への炭素貯蔵を含めた環境再生型農業を意識して頂けたらと思う。</p>	
「まいります」という表現は他分野では使われていないので揃えたほうがよい。（以下の施策細節も同様）	
「周辺環境も含めた」の意味がわからない。また、「支援対策」は「支援および対策」の意味なら書き換えたほうがよい。	

分野別方針に対する意見のまとめ

施策分野⑨	商工業
--------------	------------

現況と方向性について各委員からの個別意見	
「厳しさを増している”ものの”」など、世間の悪い情勢に対して町内ではいいニュースがあることがひと目で伝わるとよい。また、「飲食や小売、サービスなどの新たな出店」は文が少しおかしい。	文
第2段落は、主述にねじれがある。また、第3段落は、文が長く、かかり関係を正確に読み取れない。	文
「第3者」は漢数字の「第三者」が正しい。	文
「身近な購買機会を確保」が理解しにくい。「町民がふだんの購買を楽しめるように」という意図か。	文

施策細節の概要について各委員からの個別意見	
施策細節	商工業の振興
「また」を使うなら一段落でよい。	文
二宮ブランド事業では・・「特に湘南オリーブオイルの地域団体商標登録を取得後は農商工連系の推進を支援して広域地域ブランドの確立を目指します」などの加筆をしてはどうか。	
施策細節	中小企業への支援
文字数が他より少ないが意図が過不足なく表現できているのか。	
施策細節	勤労者福祉の充実
文字数が他より少ないが意図が過不足なく表現できているのか。	

分野別方針に対する意見のまとめ

施策分野⑩	観光
--------------	-----------

現況と方向性について各委員からの個別意見	
<p>第1段落を</p> <p>●「新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、観光業の事業形態は遠距離・大規模から近距離・小規模へと縮小しています。しかし見方を変えると、自宅から1～2時間程度の「地元」での小規模観光「マイクロツーリズム」は、地域の魅力を再発見しながら、地域経済に貢献できる旅行形態ともいえます。」</p> <p>とすることを提案する。</p>	ⓧ
<p>第2段落を</p> <p>●「近年、二宮町では若い事業者の流入などを起点として特色ある店舗や町民主体の大小さまざまなイベントが増え、「交流人口」(来訪者)の増加につながっています。この「交流人口」の増加に伴って、幅広い産業に経済的な波及効果と雇用の創出等を生み出し、定住促進にもつながることで地域活力の維持が期待されます。」</p> <p>とすることを提案する。</p>	ⓧ
<p>第3段落における「様々な形で関りをもっていただく」の文について、</p> <p>a. 何と関わるのか</p> <p>b. 「関わり」ではなく「関り」としているのは意図があるのか</p> <p>c. 他では「係」が使われているがここは「関」で大丈夫なのか</p> <p>d. 「いただく」: この文書に謙譲は不要</p> <p>e. 「さらには」はないほうがよい。これから始めるとこの文も「推進します」で終わることが期待されてしまう。</p>	ⓧ
<p>第3段落の「関り」は「関わり」とする。</p>	ⓧ
<p>第4段落は、「その結果」から始めるなら前段落に入れたほうがよい。また、「いただける」という謙譲は不要。</p>	ⓧ

施策細節の概要について各委員からの個別意見	
施策細節	観光まちづくりの推進
<p>文が長いのでどこかで切ってほしい。</p>	ⓧ
<p>「商工業分野の湘南オリーブのブランド確立とともに広域観光振興とも結びつけることを目指します。」など加筆してはどうか。</p>	

分野別方針に対する意見のまとめ

施策分野⑪	都市基盤
--------------	-------------

現況と方向性について各委員からの個別意見	
第1段落を ●「町民の生活に不可欠なインフラの整備を計画的に進める必要があります。例えば老朽化が進んでいる道路・橋梁・下水道施設などの改修、通学路の安全対策や隘路の拡幅などが必要です。」 とすることを提案する。	⊗
「すべての地域で公共交通の利便性が高いわけではない」の意味は下記のどちらか： a. バス路線が居住区を網羅できていないので不便 b. 坂が多い	⊗
「全ての地域で利便性が高いわけではない」は「不便な地域がある」と短くしてほしい。	⊗
第2段落で使用している「おります」は謙譲不要。	⊗
「交通施策の導入」は意図を正確に表している？ 下記どちらかではないか。 a. 交通手段の導入 b. 交通施策の実施 また、「内陸部」とは中里周辺のことを指しているのか表現が不明確。	⊗
第3段落を ●「内陸部における大型店舗の出店によって、二宮駅周辺は商業的に衰退しつつあります。通勤・通学者や観光客の利便性を確保するためには、駅周辺地域の商業的魅力を高める必要があります。」 とすることを提案する。	⊗

施策細節の概要について各委員からの個別意見		
施策細節	道路の整備と管理	
「円滑かつ安全な交通を確保」は交通に関する表現として一般的なのか。「交通を円滑・安全にする」のほうが簡潔と思うが一般的ならよい。		⊗
施策細節	地域公共交通の確保・維持	
「持続可能な地域公共交通を確保するために」は、「地域公共交通を持続可能にするために」とした方がよいかと思う。		⊗
施策細節	公共下水道の整備と管理	
「ストックマネジメント計画」と聞いて町民は理解できるだろうか。できるなら良いと思うがそうでないならこの名前は不要かもしれない（他の計画と違いカタカナなので内容を想像しにくそう）。		⊗

分野別方針に対する意見のまとめ

施策分野⑫	土地利用
--------------	-------------

現況と方向性について各委員からの個別意見

「かかわる」が「係る」と表記されているが、「関わる」とは違って特別なニュアンスがあるのか。

⊗

第1段落は、文が長いことと相まって「一定の開発事業については」の意味がわからない。単に「一部の」という意味ではなく特別な意味を含んでいるのか。

文

施策細節の概要について各委員からの個別意見

施策細節	二宮海岸の砂浜の再生
------	------------

施策細節名に対して、「概要」で付け加わった情報が少ないがこれでよいか。

分野別方針に対する意見のまとめ

施策分野⑬	公園・緑地
--------------	--------------

現況と方向性について各委員からの個別意見

第2段落の「経過するなか」は「経過し」とした方がよい。



第3段落は、この段落の機能を考えると前段に組み入れた方がよい



第5段落は、この段落の機能を考えると前段に組み入れた方がよい



施策細節の概要について各委員からの個別意見

※現在特に意見なし

分野別方針に対する意見のまとめ

施策分野⑭	歴史・文化
--------------	--------------

現況と方向性について各委員からの個別意見	
第1段落は、「多数存在している」で文を切るともっといい文章になると思う。	⊗
第2段落にある「会員数」が、なんの会員のことがわからない。また、この段落は、前段に組み入れた方がよい。	□文
第4段落は、「情報提供」の主体がわからないので意味が複数にとられうる a. 「町がラディアン利用者に対して活動団体に関する情報を提供する」 b. 「町が活動団体に対して情報提供の機会を提供する」	□文
第4段落は、前段に組み入れた方がよい。	⊗

施策細節の概要について各委員からの個別意見	
施策細節	文化の振興
「町民相互の交流や生きがづくり」は「町民の交流や生きがづくり」とした方がよい。	
施策細節	歴史・文化の継承
「地域への誇り」とは用いないと思う。「二宮町民であることの誇り」など、その後ろ「地域に対する愛着」とうまくまとめてほしい。	

分野別方針に対する意見のまとめ

施策分野⑮	生涯学習・スポーツ
--------------	------------------

現況と方向性について各委員からの個別意見	
「かかわる」が「係る」と表記されているが、「関わる」とは違って特別なニュアンスがあるのか。	文
第1段落の「重要なものとなっています」を「重要になっています」又は「重要です」とした方がよい。	㊦

施策細節の概要について各委員からの個別意見	
施策細節	家庭・地域の教育力の向上
「教育力」という言葉が造語のように感じられて少しひっかかる（教育の機会を提供する能力、のような意味だとは思うが）。	
㊦	
施策細節	地域の学びやスポーツの振興及び活動支援の充実
タイトルの「及び」は「および」とひらいた方がよい。	
文	

分野別方針に対する意見のまとめ

施策分野⑯	自治
--------------	-----------

現況と方向性について各委員からの個別意見

ジェンダーはわかりやすいが、他にも障がい者や外国人などもっと多様な人々がいるように思う。なにかいい表現がないだろうか。

文

「防災活動」は中学生と幅広い世代の町民を結ぶ契機になりうるもの。子供会が衰退した今、周囲の大人に関わってもらった（世話になった）感覚がない小中学生が増え、子どもたちの地域の自治、とりわけ町行政への関心は薄れているように思う。未来の二宮町の自治面からも検討に値すると思います。

施策細節の概要について各委員からの個別意見

施策細節	人権・平和の推進
------	----------

現況と方向性と同様、ジェンダーに代わる表現はないだろうか。

文

分野別方針に対する意見のまとめ

施策分野⑰	行財政改革
--------------	--------------

現況と方向性について各委員からの個別意見

※現在特に意見なし

施策細節の概要について各委員からの個別意見

※現在特に意見なし

分野別方針に対する意見のまとめ

施策分野⑱	地域づくり
--------------	--------------

現況と方向性について各委員からの個別意見

※現在特に意見なし

施策細節の概要について各委員からの個別意見

※現在特に意見なし

分野別方針に対する意見のまとめ

施策分野⑱ 安全安心

現況と方向性について各委員からの個別意見

安全安心という言葉の使い方があいまいではないか。重点項目にあるので、むしろここでは「防犯」の要素が強いように思う。

近年の子どもたちは、二宮町に限らず周囲の大人に関わってもらった意識が少ないと言われている。その観点から考えると、交通ボランティアは希少な存在である。各小学校ごとに、給食に招いたり、お礼の手紙をお渡ししたりと対応しているかと思うので、年に一回でよいので町として、登下校見守りボランティアの皆さんを「慰労する、成果を認める、感謝する」等の行事があつてよいのではないか。登校時にはボランティアに挨拶をする子どもたちも、日常に近所で出会っても目印の帽子をかぶらず、目印のベストを着ていない、黄色い旗を持っていないボランティアの方には挨拶しないそうです。コロナ禍で常にマスクをしている時代ですから顔の判別もできないので、知らない人にかかわらないのは当然ですが、少し寂しい気がします。

施策細節の概要について各委員からの個別意見

※現在特に意見なし

分野別方針に対する意見のまとめ

施策分野	※共通事項
全体を通して各委員からの個別意見	
<p>各分野の「現況と方向性」は「世の中の状況→町のこれまでの取り組み→本計画期間の計画」という様式になっていることがわかった。この形で書かれていることがもっとわかりやすいようにしてほしい。</p> <p>また、第2段落は「このような状況のなかで」の次に「町は」が必要。現状では、最後まで読まないでこの文のはたらきがわからない。 文</p>	
<p>文字数を抑えつつ説明を充実させる工夫はまだできそうに思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「〇〇を行います」→「〇〇します」など（〇〇には「支援」「運営」「強化」などが入る） 文 ・「〇〇に努めます」は「〇〇します」のほうが簡潔だし強い意思が感じられてよいのでは 	
<p>施策細節を説明している「概要」の結びの文が、施策細節名と同じになっている箇所が見受けられる。それらは既に細節名として提示されているので削除することができ（というよりは幼稚な印象になるので削除したほうがよい）、そのぶん説明を充実させられるように思う。</p>	
<p>名詞列挙の区切りに何をを使うかを統一してほしい「A、B、C」としている箇所もあれば「A・B・C」としている箇所もある。後者のほうが列挙であることがわかりやすいと思うが統一されているならどちらでもよい。 文</p>	
<p>「かかわる」が「係る」と表記されているが、「関わる」とは違って特別なニュアンスがあるのか。 文</p>	
<p>文が長いのでできるだけ切ってほしい。 文</p>	
<p>全体的に現況とこれまでの取り組みは具体的に列挙されていて各分野の様子がよくわかったが、今後の計画になると国や県などでも多用されている表現が多く二宮町としての具体的な計画が見えづらいと思った。将来的な方向性と段階の具体をもっと盛り込むと良いと思う。例えば3福祉.7消防救急.8農林漁業辺りはこれからのビジョンがわかりやすかった。</p>	
<p>分野別の加筆については前期基本計画の重点的方針に加筆出来るかどうかの検証は必要と思われます。</p>	